

CSR報告書 2011



トップコミットメント

CSR活動目

このたびの東日本大震災により、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。
皆様方のご安全と1日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

時代を表すキーワード「グローバル化」が進展し、世界中のお客様とビジネスをする機会が急拡大しています。私たちには商習慣を含む相手国の文化を理解し、高い倫理観と自己規律に裏打ちされた行動が求められています。当社は経営理念を「Heart～信頼される技術を通して豊かさと成果を」と定めています。これをベースに、モノづくり企業としての誇りを持ち、お客様と共に、感動する喜びや感激を作り上げることが、最終的に企業の社会的責任を果たすことに通じると考えています。法令遵守など当然やるべきことに取り組むだけでなく、ステークホルダーの皆様から評価していただける新東工業グループを目指すために、地震発生時にお客様にご迷惑をおかけしないための事業継続計画づくり、グローバルな視点の人材育成などに注力していきます。

本報告書をご覧いただき、新東工業グループの姿勢と活動をご理解いただくとともに、率直なご意見をいただければ幸いです。

2011年6月

取締役社長

永井 淳



ステークホルダーの皆様から、評価していただける会社を目指します。

環 境

安全・品質

リスクマネジメント

コンプライアンス

情報開示

社会貢献

人権・労働

国内グループへの展開

海外グループへの展開

仕入先への展開

会社概要

2011年3月31日現在

商 号	新東工業株式会社
設 立	1934年10月2日
本社所在地	名古屋市中区区名駅3-28-12
資 本 金	5,752百万円
社 員 数	3,521名(連結)
子 会 社	44社(国内22社、海外22社)
事 業	鋳造事業、表面処理事業、 環境関連事業、特機事業

トピックス シンボルマークをリニューアル、

当社経営理念「Heart」および中期経営計画の実現に向けて、グローバルマーケットで勝ち残るためには、「ONE GLOBAL SINTO」として新東工業グループが一体となり、統一感をもって事業展開をしていくことが重要です。今般、当社のシンボルマークをリニューアルするとともに、全海外拠点を含めたグローバルな形で新東のブランドデザインを統一し、「世界中のお客様から選ばれ続ける新東ブランド」の構築に取り組み始めました。

シンボルマーク  は「東」から昇る燃える太陽の炎で新東の行動力を表わすとともに、「新」は挑戦、マークの10本の  は、お客様と握手して一体となり、ともに発展していく姿を示しています。

ブランドデザインの無限に広がる赤い帯は、「絆」、「Heart」、「情熱」、そしてグレーの帯は金属に関わるメーカーとしての品質へのこだわりを意味します。また、ブランドスローガンの「New Harmony >> New Solutions」は、新東ブランドのコンセプト“技術の差別化”と“信頼のサポート”を基盤として、関係する全ての人との絆を深め、より強い信頼関係を築くことを目指し、常に新しいソリューションを提供するとともに、社会や環境との調和に貢献していくことを表わしています。

標と取組み状況

当社は、年度毎の活動計画を策定し、各活動を実施しています。

活動の進捗状況は、社内横断組織である CSR 委員会で定期的にフォローしています。

※年度目標の達成度の評価基準：○目標達成、△目標の 80% 以上、×目標の 80% 未満

2010 年度の主な取組み	年度目標達成度	2011 年度の目標
●環境法規制(自治体が定める条例を含む)の遵守 ●ISO14001活動の充実 ●CO₂排出量の削減(社内および社外)	○	●環境法規遵守の継続実施 ●新CO₂削減目標の検討 ●日常生活における節電・省エネ対策の強化
●安全文化の醸成 ●労働安全衛生マネジメントのレベルアップ(新城事業所の認証取得) ●リスクの少ない商品を目指した商品改善活動	△	●労働安全衛生マネジメントシステムの横展開(九州・大治・太崎各事業所の認証取得を目指す) ●各事業所のリスク低減対策(特に設備面を優先して実施) ●商品計画・設計段階からのリスクアセスメントの充実
●事業継続計画の策定 ●東日本大震災で「自然災害防災マニュアル」実検証して課題を抽出、見直し	△	●地震および災害対策の全体の見直し ●リスク管理基本方針の策定と具体的取組み方法の決定、実行
●コンプライアンス階層別教育および業務に必要な法務通達の発行 ●企業の社会的責任「ISO26000」導入検討	○	●「ISO26000」への対応(コンプライアンス・情報開示・リスクマネジメント分野に関する対応方針の立案) ●下請法遵守マニュアルの策定
●情報開示方針の策定	○	●インサイダー取引規制の改定(開示規則、取締役会付議基準との整合性)
●東日本大震災への対応 ●海外交流(サマーインターンシップの受入れ)ほか	○	●東日本大震災への対応(社員のボランティア活動の支援ほか)
●メンタルヘルス・ハラスメントの防止活動 ●障害者雇用率の遵守	△	●心身の健康管理施策の展開(早期発見活動、未然防止活動)
●機密保持契約書等の管理徹底	△	●グループ会社の社内体制の整備(啓蒙活動・社内調査定着の支援)
●海外グループ会社のエネルギー使用量の情報収集	○	●海外グループ会社のエネルギー消費量のデータに基づきCO₂削減目標の検討
●グリーン調達ガイドラインの展開 ●環境負荷物質の代替品への切替え	△	●お取引先様向けCSRガイドラインの展開 ●環境負荷物質の代替品への切替え完了

新たな新東ブランドの構築へ

経営理念

Heart

(Human Enrichment & Achievement through Reliable Technology)

信頼される技術を通して
人間としての豊かさと成果を

中期経営計画

(2009.4 ▶ 2012.3)

SPIRIT

「輝け、チーム“新東”」



新たな新東ブランド



sinto

New Harmony » New Solutions™

“技術の差別化” + “信頼のサポート”

関係する全ての人との絆を深めることにより、
新しい提案、新しい解決策を提供し続けます。

環境

原材料の調達から製品廃棄にいたるまでの様々な段階で環境対策が求められています。当社は環境方針に基づき、環境に適応し且つ安全に配慮した製品開発は勿論のこと、省資源・省エネルギーの観点から、資源循環を考慮したりサイクルなどの技術開発にも取り組んでいます。

環境負荷の全体フロー

INPUT

資 材・・・鉄ほか	燃料(原油換算)・・・4,264kl	水・・・153km ³
電力量・・・61,026MWh	化学物質(PRTR法対象物質)・・・5,194t	その他

対象範囲
新東工業+ISO14001取得国内グループ会社
対象期間
2010年4月～2011年3月



OUTPUT

CO ₂ 排出量・・・43,844t	廃棄物・・・6,039t (リサイクル・・・5,225t)	その他
-------------------------------	----------------------------------	-----

リサイクル・・・2,283t



耐摩耗部品(ロングライフ)



注射材

CO₂削減に向けた取り組み

社 内 CO₂削減計画概要

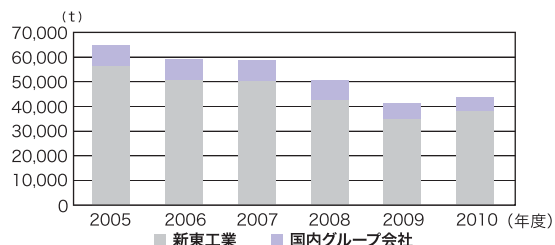
- 対象事業所 新東工業および国内グループの製造拠点
- 活動期間 2006年度～2012年度
- 目標削減量 2005年度実績の6%



※2010年度は、温水器の使用停止・水銀灯の交換・間引き・エアリー漏れの修理など地道な取り組みを継続しました。

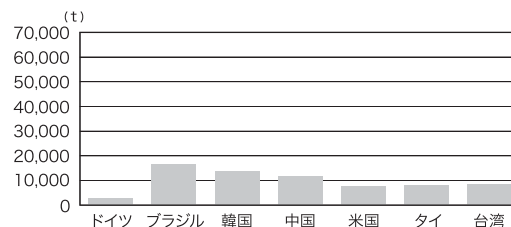
当社および国内グループ会社CO₂排出量の推移

CO₂排出量は、電力と発電用A重油が80%を占めます。2011年度は新CO₂削減目標を検討していきます。



海外グループ会社CO₂排出量

海外グループ主要会社において、2010年度はエネルギーの使用量を把握してCO₂排出量を算出しました。



社 外 お客様への改善提案

省エネ(CO₂排出量の低減ほか)をキーワードに商品開発に取り組んでいます。

環境法規制の遵守

PRTR法(自治体が定める条例含む)に定めがある化学物質の取扱量を把握し、対象物質の届出を遵守しています。PCBは廃棄物処理指定会社と連携して適正に処理をしています。

お取引先様向けCSRガイドラインの発刊

CSRの観点でサプライヤーの皆様へ期待する事項を「新東工業お取引先様 CSRガイドライン」として発刊しました。内容の説明を行ない遵守をお願いしていきます。

■ISO14001認証取得会社(1998年より順次取得)

新東工業(株)(豊川製作所、西春事業所、一宮事業所、大治事業所、大崎事業所、九州事業所、幸田事業所、新城事業所)、(株)メイキコウ、新東エンジニアリング(株)、東寿興産(株)、新東情報システム(株)、新東ブイセラックス(株)、藤和電気(株)、(株)シーエフエス、ダイトー機販(株)、青島新東、韓国新東

■EA21認証取得会社(2006年より順次取得)



(株)浜新商会、シンセー機販(株)、タケダ機販(株)

トピックス

日本産業機械工業会の優良環境装置協議会40周年式典において、優良な環境装置の普及に寄与したとの理由で当社執行役員の川上が功労者として表彰されました。(2011年2月)



安全・品質

企業活動を行なう上で、「安全は全てに優先」します。通常作業のなかにも重大災害のリスクが潜んでいることを想定し、お客様の安全と自社(社員)の安全の2つの観点で、労働災害と交通事故撲滅に向けて施策を強化していきます。また、品質保証体制も充実していきます。

安全文化の醸成

「安全は全てに優先」の考えに基づき、トップが主導となって安全意識の定着に向けた取組みを愚直に行ない、安全文化を醸成しています。

危険な作業や行動を注意しあう「声掛け運動」は日々の安全活動として定着しつつあります。過去に発生した事故は「災害事例集」にまとめ、繰り返さないよう朝礼等で徹底しています。また、全事業所に設置した「安全の門」により、社員および来訪者の安全意識を高めています。危険に対する感受性の向上や社員の商品知識の習得を目的として2008年に開設した技能安全研修センターでは、これまでに延べ1,400名が受講し、代理店および現地工事の協力会社へも参加を呼びかけています。その他、部品調達先のトップ層向けの安全衛生や防災に関するセミナーも定期的に開催しています。



技能安全研修センターでの研修風景



危険予知ミーティング



安全の門

労働安全衛生マネジメントシステム

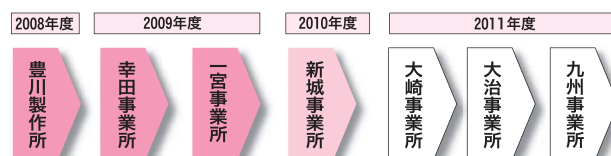
営業・生産・管理間接部門が一体となった安全衛生活動は、OSHMS^{*注1}の仕組みに沿って展開しています。安全衛生健康年間計画書を事業所単位で作成し、毎月進捗を確認しながら進めています。2011年度中に対象事業所の全取得を目指します。

また、2008年より各事業所に潜むリスクの高い業務をリスクマップにして見える化しました。情報を共有化してリスク低減の対策に地道に取り組んできた結果、休業度数率^{*注2}は、製造業平均値を下回っています。

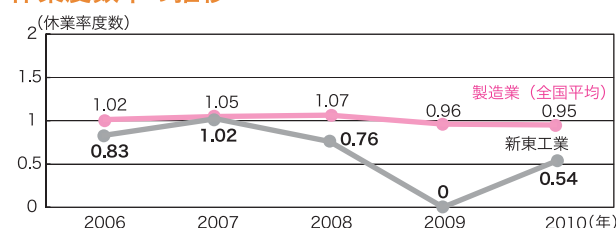
^{*注1}：労働安全衛生マネジメントシステム(OSHMS:Occupational Safety and Health Management System)：労働災害の潜在的な危険性を低減するとともに、労働者の健康の増進と快適な職場環境の形成の促進を図り、事業所の安全衛生水準の向上に資することを目的とする安全衛生管理の仕組み

^{*注2}：休業度数率：労働災害の発生率を示す安全指標
 $\text{休業度数率} = \text{休業災害被災者数} / \text{延労働時間} \times 100 \text{万時間}$

OSHMS認証取得スケジュール



休業度数率の推移



製品安全に向けた取組み

当社は、製品の計画・設計段階からリスクアセスメントを実施しています。製品安全に関する国内外の法令・規格および当社の安全基準に沿って、製品に内在する危険要因を抽出し、評価をしてリスク低減対策を講じています。

リスクアセスメントの妥当性を判断する人材を育成するため、セーフティアセッサの資格を55名(設計・技術関係者の約2割)が取得しています。

■ISO9001 認証取得会社(1995年より順次取得)

新東工業(株)(豊川製作所、西春事業所、一宮事業所、大治事業所、大崎事業所、九州事業所、幸田事業所、新城事業所)、(株)メイキコウ、ハインリッヒ・ワグナー・シントー、ロパーツ・シントー、シントー・ブラジル、青島新東、青島百利達鋼丸、韓国新東、台湾新東、台湾百利達、タイ新東、サイアムプレーター、CTP

リスクマネジメント

企業が持続して発展していくためには、適正な事業運営を阻害するさまざまなリスクを認識し、それらを統合的に管理していく必要があります。会社全般のリスクを抽出し、優先度の高い内容から順番に、適切なリスク対策を行なっています。

BCP(事業継続計画)

新東工業グループでは、2003年に「自然災害防災マニュアル」を制定し、緊急事態発生時などにおける迅速な情報伝達、指揮命令系統の明確化、対応組織の構成、備蓄体制などを定めました。

2008年から東海地震を想定した事業継続計画に着手し、2009年に豊川製作所における地震対応事業継続計画を策定、2010年には大崎事業所におけるショット供給事業継続計画を策定しました。

新型インフルエンザ対策は、国内外での発生に対する事業継続計画として、2009年に「新型インフルエンザ対応マニュアル」を策定し、新東グループの全社員に個人向けマニュアルを配布し、対応方法を徹底しました。

2011年度 of 取組みは、先般の東日本大震災を受け、新たに顕在化した課題に対応するため、事業継続計画(自然災害防災マニュアル、耐震補強計画を含む)について見直しを行います。

地震発生時の対応

2010年10月に自然災害防災マニュアルを改訂しました。(従来のマニュアルに「家族の安否確認」を追加。)今後も防災訓練を行ないながら課題を抽出し、継続的な改善を実施していきます。また今年度は、新たに「安否確認サービス」の導入を行い、迅速・的確な情報収集と初動体制の充実を目指します。併せて防災備品の拡充も図っていきます。

また、重要備品は豊川製作所に備蓄し、必要に応じて活用する体制とします。



地震対応個人マニュアル(ポケット版)
＜事業所長・支店長・拠点長用と全社員用の2種＞

コンプライアンス

新東工業グループは、社員が高い倫理観を持って行動できるようコンプライアンスの強化・充実をしていきます。

企業倫理行動指針の周知

公正・誠実に業務を遂行することをイラスト入りで説明した「新東企業倫理行動指針」と「ポケット版」を全社員に配布、階層別教育等で周知徹底を図っています。

内部通報者制度の設置

違法行為や不適正な行為を発見した場合に相談・通報できる専用窓口「新東スピークアップ制度」を設置しています。通報内容は速やかに調査して適切に対応しています。

内部統制システムの運用

「内部統制システムに関する基本方針」のもと、事業を適正に運営するために内部統制の整備・充実を図っています。また、財務報告に係る内部統制も整備し、2008年度から評価を行なっています。

社会貢献

新東工業グループは、企業活動をグローバルに広げて行くと同時に、企業市民としての活動を各地域で展開しています。

東日本大震災の支援活動

被災した自動車関連等のお客様へ復旧支援として、延べ 200名超の社員が、72社の納入設備の点検・調整、破損部品の交換をしました。

また、被災された皆様への復旧・復興支援として会社から義援金1千万円、海外を含めたグループ会社の役員・社員は 800万円超を寄付しました。

また、被災地で不足した生活必需物資も支援しました。



被災したお客様の復旧作業

●当社とつながりが深いドイツのバードラースフェ市で、東日本大震災の復興の一助としてチャリティーコンサートが企画・開催され、グループ会社のハイブリッド・ワグナー・シントーがスポンサーとして協賛しました。



永井科学技術財団

当財団は、当社元会長であった故永井嘉吉氏が社会奉仕と報恩感謝の精神で私財を投じ、1983年に設立したものです。愛知県下の鋳鍛部品などの素形材産業の発展と躍進のため、研究開発の一層の重要性に鑑み、学術研究に功績のあった研究者や学術研究団体への表彰と研究助成金の贈呈を目的としています。通算の贈呈者数は414名となりました。



2010年度の授賞者と記念撮影

海外交流

当社は、ノートルダム大学大学院経営学修士(MBA)課程の学生をサマーインターンシップとして1992年より毎年受け入れています。日本の企業風土やモノづくりの理解を深めてもらう一方、専攻分野の実践研修を行ない、改善提案を受けています。



人権・労働(活人主義)

人材こそ企業にとっての最大の財産であり、その成長が企業全体の発展につながるとの「活人主義」の思想に基づき、人材育成ならびに社員が能力を発揮して、安心して働ける職場づくりに注力しています。

メンタルヘルスの取組み強化

社会的に増加傾向にあるメンタル不調に対する対策を企業に課せられた重要課題の一つとして捉え、「働きやすい職場づくり」を目指した取り組みを進めています。未然防止策として、セミナー等の啓蒙活動を継続的に実施しています。今般新たに社内相談窓口を設置し、早期発見・早期治療につなげます。



メンタルヘルスセミナー



社内相談室

グローバル人材育成制度

世界を舞台に活躍できる人材を育成するため、グローバル人材の早期育成に取り組み始めました。語学スキル

の向上に加え、異文化に対する理解を深める教育プログラムも実施しています。

CSR報告書2011

- 報告期間

2010年4月1日～2011年3月31日

- 報告範囲

新東工業株式会社 および国内連結会社

※部分的に新東工業株式会社(本文では「当社」と表記)に
限定している場合もあります。

- 発行日

2011年6月24日

※前回2010年6月発行、次回2012年6月発行予定



この報告書は、再生紙を使用するとともに、インキは植物油系溶剤を使用することで、VOC（揮発性有機化合物）成分を1%以下に抑えています。

新東工業株式会社

名古屋市中村区名駅三丁目28番12号 〒450-0002

TEL:052-582-9211 FAX:052-586-2279

本誌はホームページ上にもPDF形式で掲載しています。

<http://www.sinto.co.jp/>